

保育おおさか

平成17年5月1日 第357号

大阪府社会福祉協議会・保育部会
☎ 06-6762-9001 Fax 06-6768-2426

大阪府

就任ご挨拶

子どもたちに 明るい未来を

子育て支援事業へ取り組み



児童家庭室長
飯尾慎太郎

4月1日付で児童家庭室長に就任いたしました飯尾でございます。

皆様には、平素から大阪府保育行政の推進に格別のご協力、ご理解を賜り、この紙面をお借りして厚くお

礼申し上げます。

さて、少子化や核家族化など、子育てをめぐる問題がますます顕著となる中で、大阪府では「次世代育成支援対策推進法」に基づく「子ども・未来プラン（大阪府次世代育成支援行動計画）」を策定しました。

プランでは、「次代を担う子ども・青少年がひとり人間として尊重され、創造性に富み、豊かな夢を育むことができる大阪」を基本理念に掲げ、この理念のもと、出産前から乳幼児期、学童期、青年期の各成長段階に焦点をあてた取り組みとともに、不登校・ひきこもりなど、支援を要する子ども・保護者への支援や、男性の働き方の見直しも含めた仕事と子育ての両立の推進など様々な取り組みを市町村や府民の皆様とともに推進してまいります。

子どもは、次代を担う社会の宝です。明るい未来を切り拓く子どもたちを育てていくため家庭や地域、保育所が一体となって取り組み施策を展開していきたいと考えておりますので、今後とも皆様のご理解とご協力をいただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

施設課長

小原 伸生



4月1日付で施設課長に就任いたしました小原でございます。

私は、以前児童課において、児童福祉行政に携わったことがございますが、今回20年ぶりということ、改めて、身の引き締まる思いであります。

家庭支援課長

中野 昇



4月1日付で家庭支援課長に就任いたしました中野でございます。

3年ぶりに児童福祉行政に携わることになりましたが、この間、国の三位一体改革に伴う補助金改革など、行政を取り巻く状況が大き

今日、少子化や「仕事と家庭の両立」等、子育てに対するニーズが多様化する中で、保育所は地域と連携して、子育てを支援する場として期待されています。大阪府といたしましては、市町村と連携し、待機児童の解消に努めるとともに、時代のニーズに対応した保育施設の一層の充実を図ってまいります。

私には、これまで、皆様の協力を得ながら、保育所における子育て支援事業に取り組んでまいりました。さらに今年度から、保育所などにおいて在宅子育て家庭を支援する「子育て支援保育士事業」をスタートさせましたが、今後とも子育てをめぐる様々な課題に適切に対応した施策の一層の推進を図ってまいりますので、よろしく申し上げます。

く変化してまいりました。子育て家庭の不安感や負担感が増大する中、大阪府では、これまでも、皆様のご協力を得ながら、保育所における子育て支援事業に取り組んでまいりました。さらに今年度から、保育所などにおいて在宅子育て家庭を支援する「子育て支援保育士事業」をスタートさせましたが、今後とも子育てをめぐる様々な課題に適切に対応した施策の一層の推進を図ってまいりますので、よろしく申し上げます。



最近、松本清張著の「黒皮の手帳」を読んだ。テレビドラマの放送（ドラマの

宣伝を見たのだが）がきっかけで、昔よく読んでいた作者の本が無性に読みたくなった。

内容は、だましあいの世界はかなり辛らつなもので、そこが「社会派」と呼ばれる所以かもしれないが、彼の文章力にはいつも本当に驚かされる。何ページか読んで眠たくなるような本も多いが、この本には、吸い込まれるような魅力があり、一気に読んでしまった。

この「ねごと」の欄を書くために、題材を躍起になつて探し求めている私には、途方もなく羨ましい限りだ。（比べる方がおかしいのかもしれないが）

小説のような大それたものでなくてよい。すらすらと色々な文章が頭に浮かんでくれたならと思う。

しかし、今、満開の桜を見つつ頭に浮かんでくるのは、ひどくなる「花粉症」がこの世からなくなってくれたら、という思いだけだった。

「人」として「保育士」として

信頼される関係づくりを

新年度から採用される職員を対象に、3月28日、29日の2日間、大阪府社会福祉会館で、新任職員研修会を開催した。

参加者はそれぞれ230人と237人で、保育士としての心構えや、保育士である前に人としてどうあるべきかなどを学ぶきっかけとなった。

まずはじめに、「保育士に求められるマナーの実践」と題し、人材育成コンサルタントの増田知乃さんにご講演いただきました。



増田知乃さん

これから保育士として働くうえで、上司や保護者にとってどう対応すればいいのか、心がまえや姿勢、マナーについてお話いただきました。「プロ」という言葉は、「二流」という意味ではなく、労働を提供してお金を得る人を指す。これから、保育のプロとして、常に向上し、成長していくことが求められる専門職として、価値観や感覚を見直す必要

がでてきます。

「価値観」は人それぞれのもので、自分の基準だけで物事を考えるのではなく、相手の立場も考え、不快にならないように心がけるのが必要だと述べられ、特に保護者とのかわりが多い保育士だからこそ、言葉を十分に選んで対応する必要があると話されました。

次に、「保育サービス・地域子育て支援サービスを考える」というタイトルで、桜花学園大学大学院の川原佐公教授にお話しいただきました。



川原佐公教授

保育サービスとは、子ども

もの育ちや親の生き方を支援することを通し、子どもも親も、ともに健やかに生活できる環境を確保することを目的としているという説明がありました。

保育界の新しい流れの中で、子どもたちを育成する家庭の子育て力が高まるような支援をおこない、子育ての喜びを実感できるように社会を形成することが必要といわれています。家庭と地域の子育て力を強化するために、住民参加のネットワークをつくり、保育所や幼稚園などと連携を図っていくコーディネイト機能の拡充が必要です。そして、子どもや親のサインを受け止め、しっかりと信頼関係を築くことが重要だと話されました。

最後に、「専門職として

任士会 新保育研

の保育士にむけて」とし、全国保育士会の武内茂子会長にお話しいただきました。



武内茂子会長

武内会長は、「保育士」という子育て唯一の専門職の専門性について話され、子どもたちや保護者から「先生」と呼ばれる重みを感じて仕事をし、「引出し」をたくさん持つ保育士になつて欲しいと述べられました。

また、少子化が進む中、孤立して子育てをする家庭が増えている現状を話され、子どもに安心を与え、また、保護者にも安心して子どもを預けていただけるような仕事をすべきだと述べられました。

そして、初心を忘れず、専門職として絶えず向上心を持ち、自己研鑽を忘れないことが重要だと締めくくられ、講演を終えました。

正しい言葉話そう

いくつもの大切なことを学びました。

堂々とした態度で親身になって話を聞き、自分の考えを伝え、話していただけたことに感謝する。「こう言えば大丈夫」という魔法の言葉はない、と教えていただきました。

常に相手や状況に応じて適切な対応を心掛けなければならぬと痛感しました。また、同じ内容を伝えるにもちよつとした言葉遣いで相手の印象を大きく変えて

しまいます。正しい日本語、正しい敬語を使って、聞く人の立場に立ち、自信を持って発言できるように努力していきたいと思えました。

そして、笑顔で元気に挨拶すること。これは人間関係の基本であり、お互いに気持ちの良い信頼関係を築くために大事なことです。この研修で学んだことを忘れず、地域の子育て支援への意識を持って努めていきたいと思えます。

(泉佐野ルーテル保育園 Y・N)

新任研修を受けて

自覚しっかり持って

職員研修を受けて、2つ強く印象に残ったものがあります。

一つ目は、保育士である前に一人の人間として、先生方、保護者、子どもたちと関わっていくということ。あいさつとは、「相手のこころに迫る」ということだそうです。

いつもニコニコした笑顔で挨拶をすることを心掛けていきたいと思えました。二つ目は、相手を思いやる気持ちを持つことです。これは子どもたちに対して、担任の先生同士でも必

要不可欠だと思えました。何をしようとしていて、何を求めているのかを目で合図しただけで通じ合えば、うまく保育が流れていくと思えました。

まだたくさんさんの時間と経験が必要ですが、相手を思いやる気持ちを少しずつ培っていききたいと思えました。

「先生」と呼ばれる職業に就くということをしつかり自覚して、先生方や子どもたちからたくさんの方を学び、吸収し、成長していきたいと思えます。(ギンガ保育園 E・O)

老朽改築を終えて……

安全対策など… 各園とも ごだわり

昨年度の「老朽改築を終えて」のコーナーでは、8か園にご協力いただき、新園舎の写真とともに各園の「ごだわり」を掲載させていただきました。木を使い、暖かく落ち着ける雰囲気を作られた園、何より安全面を重視され、設計された園、地域の子育て支援のスペースも……

計画によれば、民老改築として、大阪府内で11か園、堺市で1か園、高槻市で1か園の合計13か園が竣工される予定である。府内であれば、平成16年度、担当部署からのご理解をいただき、保育所整備を申請した全ての園が対象に入るようにとご尽力いただいた。結果、申請した31か園すべてが整備事業の実施が可能になった。

子どもの安心が脅かされるようなニュースが多い今日、子どもの安全を守るさまざまな対策が進められている。安全対策を重要視した園も多いようで、門を高くするなどの傾向も見られるようだ。各園ともに、それぞれの地域の特色を持った園が竣工されることと思われる。

来月からは、平成17年度に竣工される園を取り上げ

■わたしは、あるとき「子持ちシシヤモ」で一杯やりながら「タマゴをもたないシシヤモのオスたちはどうなってしまうのだろう」という疑問がフツと頭をよぎり、それ以来ずっと不思議に思っていました。

シシヤモのタマゴでない別のタマゴが入っている「子持ちシシヤモ」が半数以上存在することにも気がつきました。

あんな短期間で大きくなるのだろう。養殖のサカナはどんなエサを食べているのだろう。

与えられているのです。こうなると、世間で騒いでいるBSEや鳥インフルエンザ問題以前に、もっと広く深く、しかも確実に、現在の食材には、われわれの健康を害する危険性が存在していると覚悟しなければなりません。

ところが先日、あるラジオ番組を聞いていて、その疑問は見事に解消しました。正解はオスもメスもすべて「子持ちシシヤモ」になるのです。

■このシシヤモの例だけでなく、考えてみれば、最近の食材には不思議なことがいっぱいあります。

どうして、電子レンジ2分で食べられる米飯は腐らないのだろう。缶詰のミカンの袋はどうして取ってあるのだろう。無洗米はどんな処理をするのだろう。

落語医者者の保育うだうだ話

食材を考えよう

どうしてそうなるかと言えば、すべてのシシヤモはオスもメスもオシリから内臓を抜き去り、そのあとへタマゴを注入するのです。

曲がったキュウリはどこへ行ったのだろう。また、あの独特な匂いは、なぜ消えてしまったのだろう。

大量に輸入される肉、魚、果物、野菜、どれもこれも腐らずしかも色艶がいいのはなぜだろう……

これでオスもメスも仲良く店頭に出るのです。

曲がったキュウリはどこへ行ったのだろう。また、あの独特な匂いは、なぜ消えてしまったのだろう。

大量に輸入される肉、魚、果物、野菜、どれもこれも腐らずしかも色艶がいいのはなぜだろう……

それで「子持ちシシヤモ」の体の中がタマゴだけで、内臓が見つからない理由も納得できましたし、同時に、

曲がったキュウリはどこへ行ったのだろう。また、あの独特な匂いは、なぜ消えてしまったのだろう。

大量に輸入される肉、魚、果物、野菜、どれもこれも腐らずしかも色艶がいいのはなぜだろう……

納得できましたし、同時に、

曲がったキュウリはどこへ行ったのだろう。また、あの独特な匂いは、なぜ消えてしまったのだろう。

大量に輸入される肉、魚、果物、野菜、どれもこれも腐らずしかも色艶がいいのはなぜだろう……

◆総会のご案内◆
保育部会総会を開催いたします。多数のご参加をお願いいたします。

期日 5月25日(水)
時間 午後1時30分～4時
会場 大阪社会福祉指導センター15階「ホール」

◆総会議事◆
・5年勤続感謝状贈呈
・育児相談員認定証交付記念講演 「次世代育成支援の展開と保育所」
講師：厚生労働省 少子化対策企画室長 度山 徹氏

保育部会 常任委員会 報告
4月12日 午後2時～

- 大阪府からのご挨拶
- 平成16年度事業報告・収支決算(案)について
- 平成17年度事業計画・収支予算(案)について
- 会則改正について
- 役員改選について
- 保育部会総会について

(英)

ブロックだより

各ブロックの17年度事業計画です。他のブロック活動をぜひ参考にしてください。紙面の都合上、1月からの予定は次号に掲載します。

北摂ブロック

- 4月5日 役員会
- 5月 総会・研修会・懇親会
- 6月5日 第26回職員運動会
- 7月 役員会
- 8月 職員納涼研修
- 10月 職員研修会
- 11月 役員会・第23回職員バレーボール大会

北大阪ブロック

- 12月 年末研修会・懇親会
- 5月初旬 役員会
- 5月下旬 総会および理事長・園長研修
- 8月下旬 保育士研修
- 12月上旬 研修会および年末懇談会
- その他随時会合を行う

河内ブロック(東大阪)

- (事業部会)
- 5月 個人情報保護法について(講師:社会保険労務士 川口裕氏)

務士 川口裕氏)
6月 労務管理と就業規則の改定について(講師:社会保険労務士 川口裕氏)
7月2日 ポーリング大会
9月 保育園における防犯対策について(講師:未定)
11月 未定

(給食調理研修)
5月2日 食博
10月18日 調理実習・講演(保育士研修)
5月20日 信頼される保育士を目指して
6月2日 乳幼児の病氣
6月23日(障害児)療育センター実習
7月 音楽あそび
9月 (主任・園長) 1日研修 幼保一元化施設見学
11月 (保育研究室) 障害児事例発表

南大阪ブロック

- 12月 幼児の絵画
- 6月 保育士会研修会
- 8月 理事長・園長研修会
- 10月 保育士会研修会
- 7月 実技研修会
- 10月 新任職員フォローアップ研修
- 11月 中堅職員研修会・保育士一泊研修会
- 12月 研修会

堺ブロック

- (園長研修)
- 6月21日 保護者との関係づくりと子育て支援―変化する親の意識―(講師:聖和大学専任講師 橋本真紀氏)
- 9月20日 保育制度改革の今後―総合施設―(講師:(福)成光苑理事長 高岡國士氏)
- 12月20日 第三者評価について(講師:奈良女子大学助教授 中山徹氏)
- 4月21日 高機能自閉症・ADHD・LDの理解と対応(講師:堺市保育課主幹 中村清隆氏)
- 6月2日 救命救急法(講師:堺消防署 救急係)
- 9月8日 子どもの心を育てる絵画(講師:大谷信愛女子短期大学非常勤講師 舟井賀代子氏)
- 10月6日 一人一人を大切に育てる保育(講師:大谷女子大学助教授 長瀬美子氏)
- 12月8日 子どもの心と体を育てる食事(堺市保育課主幹 桑垣久美子氏)

河内ブロック(八尾)

- 12月 幼児の絵画
- 6月 保育士会研修会
- 8月 理事長・園長研修会
- 10月 保育士会研修会
- 7月 実技研修会
- 10月 新任職員フォローアップ研修
- 11月 中堅職員研修会・保育士一泊研修会
- 12月 研修会

南大阪ブロック

- 12月 幼児の絵画
- 6月 保育士会研修会
- 8月 理事長・園長研修会
- 10月 保育士会研修会
- 7月 実技研修会
- 10月 新任職員フォローアップ研修
- 11月 中堅職員研修会・保育士一泊研修会
- 12月 研修会

堺ブロック

- (園長研修)
- 6月21日 保護者との関係づくりと子育て支援―変化する親の意識―(講師:聖和大学専任講師 橋本真紀氏)
- 9月20日 保育制度改革の今後―総合施設―(講師:(福)成光苑理事長 高岡國士氏)
- 12月20日 第三者評価について(講師:奈良女子大学助教授 中山徹氏)
- 4月21日 高機能自閉症・ADHD・LDの理解と対応(講師:堺市保育課主幹 中村清隆氏)
- 6月2日 救命救急法(講師:堺消防署 救急係)
- 9月8日 子どもの心を育てる絵画(講師:大谷信愛女子短期大学非常勤講師 舟井賀代子氏)
- 10月6日 一人一人を大切に育てる保育(講師:大谷女子大学助教授 長瀬美子氏)
- 12月8日 子どもの心と体を育てる食事(堺市保育課主幹 桑垣久美子氏)

保育園をたずねて

327

高槻市 天川保育園

天川保育園は、高槻市を走る国道171号を南に少し下ったところにあり、「ここから豊かな元気な子」を保育目標に、日々保育に取り組んでおられます。

食べ物の大切さや土に触れる機会を持ってほしいとの願いから、昨年夏には、園庭でキュウリやトマト、冬にはダイコンを育てました。キュウリが大きくなっていく様子を毎日のように報



移動動物園がきたよ!!

告してくれる子、ダイコンの葉についた虫を心配そうに見つめる子。

保護者と一緒のダイコン抜きでは、「ダイコンを抜いたことなんてないわ」という声も多く、子どもたちよりも保護者のほうが喜んでおられたように思います。子どもたちに、とはじめた野菜作りですが、保護者にも経験のない方が多く、喜ばれています。今年も赤・黄緑のピーマンを植える予定、とのこと。

去る4月17日(日)、な計らいで、主賓の挨拶は調査研究委員会の仲間でもある、府議会議員の浦野靖人さんが結婚されました。

若林府議会 議長ご夫妻の媒酌で始まった披露宴が、440人の出席者の中で、招待された来賓の顔ぶれを見ると、「乾杯は一時の間後ぐらいかな?」と誰もが思ったのではないのでしょうか。ところが、浦野さんの粋



あ、この人、そして、親父を超える立派な政治家になつて下さい。君にならできると思っています。いついつまでもお幸せに♡

靖人さん、新婚を幸せにしてあげてください。

きについて(講師:華頂短期大学助教授 西川由紀子氏)

8月20日 未定(絵本関連のテーマ)

11月15日 1日研修(神戸方面)

子どもたちの心と体を育てる食事(堺市保育課主幹 桑垣久美子氏)

泉州ブロック

- (園長研修)
- 6月 総会・研修会
- 11月 給与について(保育士研修)
- 5月14日 総会・記念講演(講師:かしわ保育園園長 北畑英樹氏)
- 6月25日 子どものかみつ

〈お詫びと訂正〉
4月号の号数に誤りがありましたので、訂正してお詫び申し上げます。
誤 第357号
正 第356号

発行所 大阪市中央区中寺1丁目1-54
大阪府社会福祉協議会
保育部 TEL (06) 6762-9001
発行人 土 勝
編集人 高岡 水